

魅力
再発見!

ぶらっと商店街さんぽ

no.1

広島市タカノ橋商店街振興組合

昭和37年に中国地方初の振興組合として設立、昭和40年にはアーケードが完成し、平成10年の改修を経て現在に至ります。以前は市内では珍しい取り組みとして、アーケード内の歩行者天国が定期開催され、「アーケード祭」と銘打ったイベントや2017年にはアーケードの屋根の内側を使ったプロジェクションマッピング上映も行われました。8月にはアーケード下で原爆慰霊祭も実施しています。

商店街の入口近くには白神社の御旅所であった「峯本稻荷神社」があり、毎年8月には「二十六夜祭」を開催、「浴衣の着納め祭り」として古くから地域の人々に親しまれています。6月には「はしご酒まつり」も実施。地元の千田小学校の児童とも交流を深め、商店街の良さをアピールしています。



商店街プロフィール

設立	1962年
所在地	広島市中区大手町5-4-1大善ビル203
電話	082-249-9077
理事長	青木 清英
会員数	26
アクセス	広島電鉄「鷹野橋」電停



広島市タカノ橋商店街振興組合ホームページ
<http://takanobashishoutengai.com/>

「鷹野橋」の由来

歴代の広島藩主がこの地で鷹狩り(鷹野)を盛んに行っており、かつて存在した西堂川に架かっていた橋を「鷹の橋」と呼んでいたことに由来します。



商店街スポット

バタバタ石

江戸時代、鷹野橋界隈に出現すると伝えられた、正体不明の妖怪「婆多婆多」にちなんだ石碑。一説では小さな石に宿る妖精とも言われています。



イベント情報

8月最終
金曜日
土曜日

峯本稻荷神社 二十六夜祭

400年以上の歴史があるお祭りにあわせて、商店街でもビアガーデンやのど自慢大会などを実施しています。

